

みさと健和病院・柳原病院・柳原リハビリテーション病院
 発行：医療法人財団健和会（東京・埼玉）看護学生室
 〒341-8555 埼玉県三郷市鷹野 4-494-1
 TEL 048-955-9548
 FAX 048-955-9549（直通）
 ホームページ
<http://www.kenwa-kango.com>
 検索キーワードは
 “みりよくなないろ” が good です！



入学・進級おめでとうございます



看護学校への入学・そして進級おめでとうございます！入学の方は期待に胸を膨らませていることでしょう♪ 健和会では、看護学生対象の通信「福助」で様々な看護学生企画のご案内や、病院・新人看護師の様子など、学校生活・就職に役立つ情報をお届けしていきます！
 高校生1日看護体験・ボランティアに参加された方、就職説明会などでお話した方、この「福助」が届いているみなさん！今後とも健和会をよろしくお願い致します♪

卒年のみなさん2020年4月入職 採用試験始まっています！

◆日程・会場

- 第1回 4月6日(土) みさと健和病院 終了 第2回 5月11日(土) 柳原病院 受付終了
 第3回 6月1日(土) みさと健和病院 受付中 第4回 7月6日(土) 柳原病院 受付中
 第5回 8月3日(土) みさと健和病院 受付中

- ★配属希望病院を問わず上記会場となります。
- ★上記以外の日程をご希望の場合はご相談ください。
- ★お申込みお問い合わせはホームページから必要事項を入力し送信してください。



健和会のみりよく “選べる4つのコース” がありますよ～!!

みりよくなないろ 健和会

4つのコースのご紹介

①ジェネラルコース

疾患だけでなく生活をまるごと捉えたケアができる看護師になりたい方

初期研修は一般病棟での通常の卒業教育。3年目以降に希望の部署に適宜異動。病院以外の施設への異動も可能です。

★ 様々な研修内容

- 医療安全研修
- 急変時対応～BLS～
- 事例検討会
- 他職種連携研修

★ 定期的な面談

- 配属後1ヶ月面談
- 3、6ヵ月後定期面談
- 育成面談
- 1年目面談
- ラダー面接

※全コース共通

②地域看護（訪問看護）コース A・B

将来は訪問看護師として活躍したい方

A 1年目は病棟配属からのスタート
その後、順次訪問看護ステーションへ異動

B 1年目より訪問看護ステーションの配属

★ 地域看護コース教育担当者のサポートを受けながら一人前の訪問看護を目指します！

★ 地域看護コースの研修

- 訪問看護師との同行
- 訪問看護基礎研修
- 訪問看護ステーション事例検討会への参加

③公衆衛生看護（保健師）コース

地域全体の健康づくりを行いたい方
看護師・保健師ふたつの資格を活かして働きたい方

初期研修は病棟での通常の卒業教育グループ内の地域・保健・介護分野・産業保健分野の様々な職場へ異動

★ 公衆衛生看護コース教育担当者が定期的にサポートし、地域の健康づくりに活躍できる保健師を育成します！

★ 公衆衛生看護コースの研修

- 地域保健研修
- 産業保健研修
- 健診センター、診療所、包括支援での現場研修（家庭訪問・予防事業参加）

④地域クリティカルケアコース A・B

地域の重症急性期看護を担う看護師をめざしたい方

A 1年目より集中治療部の配属

B 1年目は病棟配属からのスタート
3年目以降に順次集中治療部・ER・急性期病棟に異動

★ クリティカルケア教育担当者のサポートを受けながら、地域のあらゆるフィールドで、クリティカルケア看護の向上についてリーダーシップを発揮できる看護師を育成します！

★ 地域クリティカルケアコースの研修

- 急変症例の検討
- 診療所での研修
- 集中治療部や救急病棟での短期研修

1年生から参加できる★インターンシップ開催中！

～看護学生のみなさんに、健和会の魅力・看護の楽しさを知ってもらいたい！～

健和会では看護師の働く職場であればどこでもインターンシップが可能です。急性期の病棟はもちろん回復期リハビリ病棟、緩和ケア病棟、手術室、訪問看護ステーション、健診センター、地域包括支援センターなどで看護学生のみなさんを受け入れています。インターンシップは業務内容や研修内容、職場の雰囲気をも自分の目で確かめられる機会であると同時に「こんな看護がしたい」と考えるきっかけにもなります。看護学生室の看護師が電話でヒアリングをしながら、体験場所を提案することも可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。健和会にはたくさんの魅力があります。ダイレクトに健和会の看護を見て・聞いて・感じてみて下さいね♪先輩ナースともたくさん話ができます。こちらより、お待ちしております。



きらり★看護 ～きらきら輝く看護の醍醐味～

80代 男性 慢性心不全 酸素化不良にて酸素吸入しモニター管理中

両手背・足の浮腫著明で苦しみのあまり、「もう死にたい、死んだほうがましだ。」と訴えていた。治療を進めていくが、見当識障害も見られるようになり、今の自分の状況もわからない状態で状態が悪化し麻薬使用となった。本人から「少しここに一緒にいてほしい」との声が聞かれ、ナースの手を離さないこともあった。寄り添うため、背中へのタッチングをおこない、時間がある限り寄り添った。次第に笑顔が見られるようになり、「ありがとう」の言葉も多く聞かれるようになった。タッチングは人に触れることで患者を安心させるとともに、リラックスさせる効果と触れるという行為により、患者が「看護師が見てくれている」という安心感を抱く効果があるためこれからも行っていきたい。



健和会奨学生募集中！

看護奨学生が毎月様々な活動を通して
健和会の医療や看護について学び、交流を深めています！
あなたも健和会の奨学生になりませんか？

健和会の奨学金制度

毎月第3土曜日に活動しています。
みんなで楽しく学習・交流しています！
【貸与】5万円/月 【貸付】1～5万円/月
※合計月々10万円まで給付可

入職まで安心のサポート
毎月の奨学生会議で技術や国試対策もバッチリ！
医系学生との交流で充実の学生生活を過ごそう！



奨学金制度
のご案内

